

紹介資料

ニューヨークの人々にとって、美術館はどんな場所？



Agenda

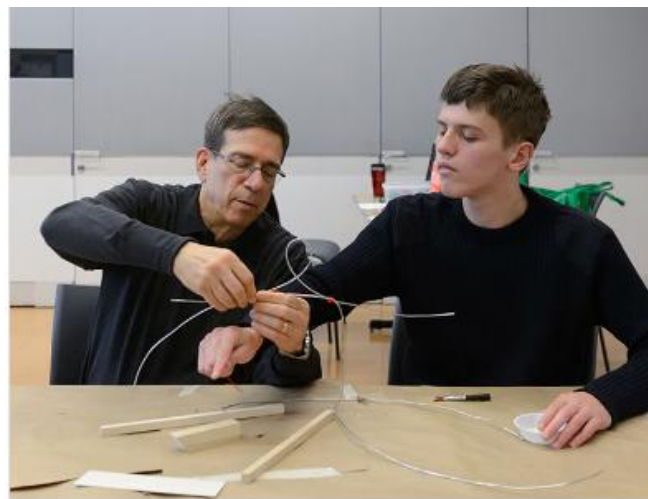
1. ニュー Yorker にとって美術館とは、どのような場所か
 - より豊かな社会を育むイニシアティブの最前線
 - 子どもたちにとって美術館とは、どんな場所？
2. アート教育体験プログラムで、日本の子どもたちに体験してほしいこと
3. プログラムに活用するアクティビティの事例

1. ニュー Yorker にとって美術館は、どのような場所か -より豊かな社会を育むイニシアティブの最前線

インクルージョンを育む場



認知症を持つ人とその家族を対象としたツアー



自閉症を持つ人を対象にしたワークショップ



視覚障がいを持つ人を対象にしたツアー



ろう者を対象にしたワークショップ

1. ニューヨークカーにとって美術館は、どのような場所か -より豊かな社会を育むイニシアティブの最前線

家族の憩いの場



The 81st Street Studio

2023年9月にメトロポリタン美術館内にオープンした3歳から11歳の子どもたちのための科学とアートの遊び場として設計された施設

The 81st Street Studio

A New Space for Art, Science, and Discovery



Family Programs at The Met

Look, learn, and create together during fun, interactive programs for kids of all ages and their parents/caregivers.



1. ニュー Yorker にとって美術館は、どのような場所か -より豊かな社会を育むイニシアティブの最前線

大人の遊び場



サマーシーズンのメトロポリタン美術館の屋上

毎週金曜日は、DJが音楽をかけてオーディエンスを盛り上げてくれる

屋上からの夕日の沈む美しい景色を眺めながら、お酒とダンスを楽しむ金曜日の夜

1. ニューヨーク人にとって美術館は、どのような場所か - 子どもたちにとって美術館とは、どんな場所？

遊び場のひとつ

(気軽にいく場所、身近な場所 = 怖くない)

遊びながら

ダイバーシティ

自分を表現
すること

やりたい
こと

アイデンティティ

想像力

歴史

お友達

作品

世界

に出会う場所



例 MoMAの子ども向けの作品解説



Kids
Celebrating your community
through art.

Roy DeCarava was a proud Black artist in the United States. During a time when Black Americans were often shown in a negative way, DeCarava made respectful pictures of their lives to change that.

Think about a family member, classmate, or neighbor. If you were going to draw a picture of them, what would you want to show? Why?

ロイ・デカラヴァはアメリカの誇り高き黒人アーティストでした。黒人アメリカ人が否定的なイメージで描かれることが多かった時代に、デカラヴァはそれを変えるために、彼らの生活を尊重した作品を制作しました。

家族、同級生、隣人のことを考えてみてください。彼らの絵を描くとしたら、何を見せたいですか？なぜですか？

1. ニュー Yorker にとって美術館は、どのような場所か - 子どもたちにとって美術館とは、どんな場所？



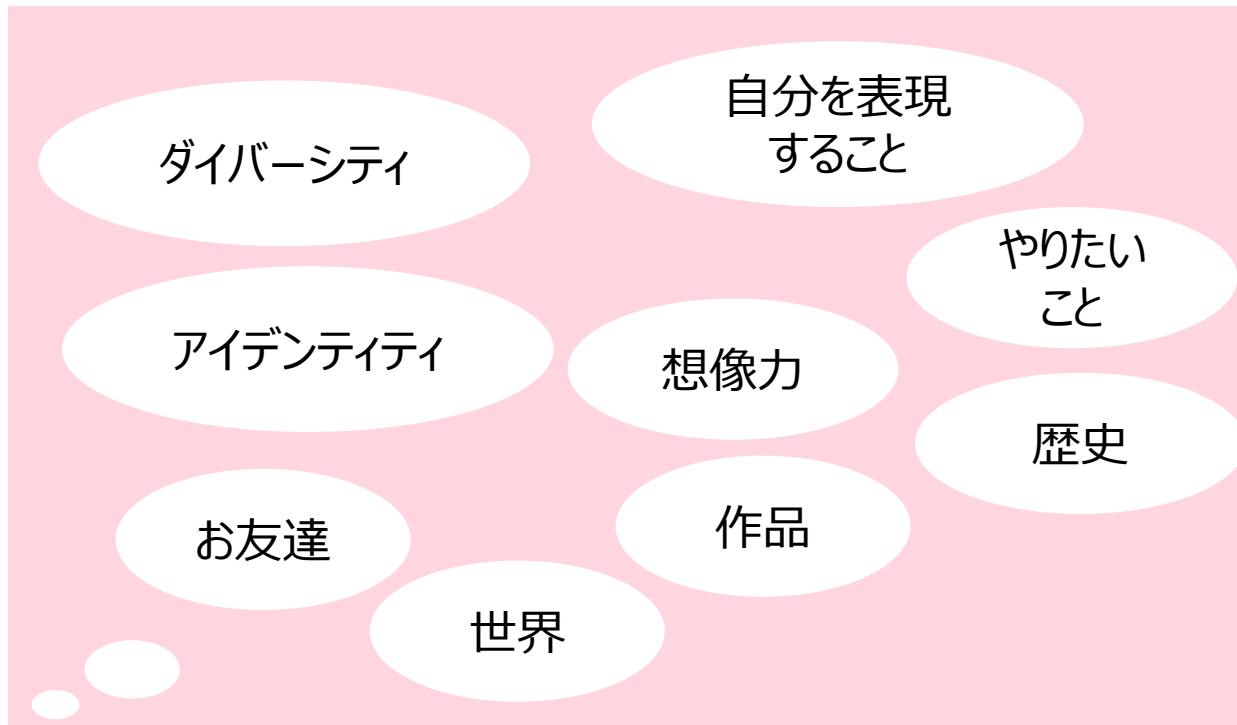
現代美術アーティストの映像作品を鑑賞することも
たち

大人でも、コンセプトを捉えることが難しい作品で
あっても、「まずは見てみる」という姿勢が自然と身
についている

2. 日本の子どもたちに体験してほしいこと -何を感ずるかには子どもたち、それぞれ。届けるのは未知との遭遇体験



メトロポリタン美術館 子どもたちへのツアーの様子



一生の記憶に残る未知との遭遇

3.プログラムに活用するアクティビティ事例（1/2）

-通年で提供されているものは、スケジュールも自由に組み合わせることが可能

美術系

- メトロポリタン美術館
 - K-12グループツアー（6歳～18歳）
 - ワークショップ（6歳～18歳）
 - 81st Street Studio（0歳～）※保護者同伴
 - ファミリー向けプログラム（0歳～）※親子での参加
- MoMA
 - スクール向けグループツアー（6歳～18歳）
 - スクール向けワークショップ（6歳～18歳）
 - Creativity Lab（3歳～）※保護者同伴
 - Sound Lab（0歳～4歳ぐらい）※保護者同伴
 - ファミリーフェスティバル（2歳～12歳）※親子での参加

- ホイトニー美術館
 - K-12グループツアー（6歳～18歳）
 - ワークショップ（6歳～18歳）
 - オープンスタジオ（家族向けワークショップ）



3.プログラムに活用するアクティビティ事例（2/2）

-スケジュールが固定されている一方で、ローカルとの交流が深い

音楽系

- リンカーンセンター ※プログラム日程は固定
 - Meet the Music (6歳～)
 - ヤング・ピープルズ・コンサート (6歳～)
 - ヴェリー・ヤング・ピープルズ・コンサート (3歳～5歳)
 - 自閉症フレンドリーワークショップ (0歳～2歳)
 - We Bopプログラム (0歳～7歳)
- カーネギーホール ※プログラム日程は固定
 - ファミリーデイ (0歳～10歳)
 - ミュージカル エクスプローラー (0歳～10歳)
 - ララバイプロジェクト (保護者と乳幼児対象)
 - ハドル (幼児向けコンサート) (0歳～2歳)

その他

- 現地スクールとの提携によるプログラム
 - ドロップインでアートスクールに参加 など
- セントラルパーク
 - ピクニック、遊具エリアで遊ぶ



セントラルパークでピクニックをする人たち



Chroma
Ancient
Sculpture
in Color

THE
MET

MERICA
ETHNOLOGY
MUSEUM

THANK YOU SO MUCH